

外来抗菌薬使用に抗菌薬適正使用プログラムが与える影響に関する検討

1. 研究の対象

2022 年 4 月 1 日から 2025 年 6 月 30 日において、高知大学医学部附属病院に外来通院し、1 日以上を経口用抗菌薬で治療を受けた方

2. 研究目的・方法

研究目的：

広範な抗菌薬の耐性化蔓延に対抗するため、適切な抗菌薬の使用が緊急の課題となっています。そこで世界保健機構（WHO）は、適切な抗菌薬を選択できるように AWaRe 分類というものを提唱しています。この AWaRe 分類とは、抗菌薬全体を優先的に使用するアクセス抗菌薬、注意して使用するウォッチ抗菌薬、いざという時に備えて使用するリザーブ抗菌薬の 3 つに分類することです。WHO は、2023 年までに世界全体のアクセス抗菌薬の使用率を 60%に設定しましたが、日本政府もこの 60%目標をアクセス抗菌薬に適用しています。日本はさらに、J-SIPHE というプラットフォームを通じてアクセス抗菌薬の使用率を上位 30%以内に達成するなどの取り組みを推進しています。AWaRe 分類の枠組みは、抗菌薬の処方に関する品質改善システムとして機能しており、AWaRe 分類に基づく現在の抗菌薬使用状況を評価し、処方医の知識を向上させることは、合理的な抗菌薬使用を可能とします。本研究では、AWaRe 分類に基づき抗菌薬の使用状況を分析し、その使用を制御するための具体的な措置を検討することを目的としています。

研究期間：

倫理委員会承認年月日～2026 年 3 月 31 日まで

利用または提供を開始する予定日：

2025 年 9 月 1 日～

3. 研究に用いる情報の種類

年齢、身長、体重、病歴、薬歴、血液検査値、培養結果等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

「住所」 〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 185-1

「電話番号」 088-880-2548

「担当者の所属・氏名」 高知大学医学部附属病院 薬剤部 八木祐助